り食品廃棄物処理機購入費補助 いることから、厨芥類に的を絞 はその促進に努めるよう定めて 以上とする目標を定め、 金制度を創設するものだ。 自治体

政

境が大きく変化する中、

児童虐 子育

るなど、

則 発

なを設け

絶滅が危ぐされるミズアオイ

等に罰

待を未然に防止するため、

る不安を持つ母親に対し支援を てのストレスから虐待につなが

答 これまで個別に対応して

アッシリア・レリー 平成16年7月に一般公開 フ

るよう工夫を凝らした常設展示 果でその魅力が最大限引き出せ 時の宮殿内壁を再現し、 企画展を予定している。 開館二十五周年記念式典に合わ 開に当たり、具体的展示計画は。 ポタミア芸術を代表する貴重な レンガや写真資料を駆使して往 せ、平成16年7月初旬頃に特別 「アッシリア・レリーフ」の公 本市オリエント美術館の 本市が購入した古代メソ 照明効 日干し

> 虐待防止 母親への支援充実 子育てを取り巻く社会環 を設け一般公開する予

児童

定だ。

コーナー

健康サー ビス産業創出支援

跡)で、臨床心理士や保育士等 本市教育相談室 (清輝幼稚園 きたが、平成16年度から新たに

の創出に向け、 ス産業創出支援事業の活用を。 答 本市が調整役として、地 問 新しい健康サービス産業 国の健康サービ

ヤシバラ・シティ

構想

官民連携で支援

安心感を得る場を設けることと

している。

悩みを持つ母親同士の出会いや の専門スタッフと連携し、同じ

力したい。 情報通信基盤を活用した実施計 支援や新たな雇用創出等の効果 への応募に向けて準備している。 元企業・大学等と連携し、事業 市民の健康づくりの 事業採択に向け努

環 境保全条例を改正し

問 岡山市環境保全条例の 運用スケジュ

る基本方針を策定するとともに、 生物多様性の保全を図

権者数に幅がある本市の投票区

公平性等の観点から、有

議会 (仮称)等を通じ事業者に 表するなど厳正に対処する。 場合には過料を課し、氏名を公 改善命令・勧告を行い、 未然防止に努めたい。違法行為 内会や警察等関係機関と連携し 適正処理を啓発するとともに町 に対しては行為者の特定に努め、 悪質な

> 可のない開 保護区での許

等

ゃ

野生生

物

貴重野生生物種の捕

国の事業採択に向け 生物種を指定する。 の規制対象地域や保護対象野牛 等を行い、17年度以降、 定や自然保護活動推進員の委嘱

が期待できることから、本市の 画を策定し、 同産業は、

多様な生態系を保全

したい

について、

官民連携の下で支援

本市投票区の見直

し

利便性等の観点で検討

ることから、都市計画決定の手

都市再生緊急整備地域に含まれ

該当地区が平成15年指定の

施設計画等について協議してき

愽想の協議状況と本市の支援は

株 林原・県・市で、

問

ザ・ハヤシバラ・シティ

有効活用した事業計画の策定等 続き期間短縮など、優遇措置を

主な改正内容は ルは。

を見直しては

開発等

性等の観点から検討したい。 題もあり、今後、有権者の利便 面で問題意識を持っている。 や交通の利便性等を勘案し決定 口急増地域の公共施設不足の問 しているが、全市的なバランス 投票所となる施設の有無 原則的に小学校区を単位 人



化の可能性を追求したい。 エコ技術研究会で研究し、 システムの構築も視野に岡山市 度から、 確保等の課題がある。 平成16年 も使用可能だが、廃食油の安定 市販のディー ゼルエンジン車で 酸化物等がほとんど発生せず、 燃料の活用に向けた検討状況は。 酸性雨の原因となる硫黄 廃食油を精製したバイオ 市民協働の廃食油回収

成16年度は自然環

境保全ガイドラインの策

るものだ

系保全を図 市域の生態

防止に向け、ごみステーション 、の排出に対し罰則を定めるこ 氏名公表等で厳正に対処業系ごみの不適正処分 事業系ごみの不適正処分

いるが、 のか。 どう図る 実効性を

化・資源 棄物減量 系一般廃 山市事業 畄

